

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター  
令和7年度 公開水産科学実習

## 生理生態学実習（亜寒帯魚類を対象とした増養殖実習）

### 実施要項

#### 1. 授業科目

特別実習Ⅰ 1単位（北海道大学水産学部の単位）

但し、単位は、所属する大学が認めたときにのみ修得となる。また、この単位を修得した学生が、他の実習を重複して受けた場合には、本単位を修得することはできない。

#### 2. 実施場所

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 七飯淡水実験所

〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町 2-9-1

TEL：0138-65-2344 FAX：0138-65-2239

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 臼尻水産実験所

〒041-1613 北海道函館市臼尻町 152

TEL：0138-25-3237 FAX：0138-25-5088

宿泊場所として、臼尻水産実験所を利用（予定）。

#### 3. 実施期間

令和8年3月3日（火）～令和8年3月6日（金）

3月3日（火）09:20 JR 新函館北斗駅北口集合

3月6日（金）16:00 JR 函館駅または函館空港にて解散

（受講者の移動便の時間を考慮します）

#### 4. 対象

国立大学（北海道大学を除く）、または公私立大学に在籍する学部2～4年次の者を対象とする。定員に空きがある場合は1年生および大学院生も受講可能とするが、単位認定はできないので留意すること。

#### 5. 実習内容

本実習では北海道の代表的な水産魚種であるサケマス類の人工授精を行い、養殖による生物生産や放流による増殖について学ぶ。また、生体へのホルモン投与を体験し、ホルモンが生殖・形態・行動に及ぼす影響について理解を深める。さら

に、出荷処理体験、熟成刺身と新鮮刺身の実食比較、排卵卵イクラ作りの加工法比較を実施する「食の実学」を提供する。(指導教員：萩原聖士)

- ① ホルモン投与実験（生殖・形態・行動への作用）
- ② サケマス類の採卵，採精，人工授精
- ③ 食の実学（出荷処理体験、熟成刺身と新鮮刺身の実食、排卵卵イクラ作り）
- ④ 水産海洋実践ネットワーク 連携プログラム（予定）

## 6. 定員

本実習の定員を6名とする。書類選考により採否を決定し、採否については12月末日までにメールにて個別に通知する。

## 7. 提出書類その他

(ア)特別聴講学生願書

(イ)学生証のコピー

(ウ)受講希望理由書（前後泊の希望を必ず記入すること）

(エ)学生教育研究災害傷害保険（学研災）・学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）への加入を証明するもの（領収書・証明書等）

書類(ア)(ウ)および本要項は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター食糧基地拠点ホームページ（拠点 HP）よりダウンロード可。

URL：<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/wordpress/>

※書類の提出が遅れる、または紛失等で再確認が必要な場合は申し出ること。

提出書類(エ)のみの加入では、本実習中における疾病感染時の治療および入院等の滞在にかかる費用は補償されない。補償を受けるには別途「学研災付帯学生生活総合保険」(付帯学総)に加入する必要がある。付帯学総への加入は任意である。

詳細は食糧基地拠点 HP のトップページ右側「公開水産科学実習における安全対策」を参照のこと。

## 8. 申込期限：令和7年12月12日（金） 必着

## 9. 申込先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目

TEL：011-706-3452

※郵送の際、封筒表に「公開水産科学実習参加申込書類在中」と朱書きすること。  
必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込むこと。

## 10. 参加費

宿泊費（臼尻水産実験所 2 泊）と食費（3 日昼食～6 日昼食）合計 10,000 円程度。  
3 泊 4 日の実習期間のうち最初の 2 泊 3 日（3 月 3-5 日）は臼尻水産実験所に宿泊する（参加費に含まれる）。最後の 1 泊は函館市内のホテル泊（3 月 5-6 日、予約手配は北大側が行う）とし、宿泊費は実習生が負担する。

実習地までの往復交通費や、前泊・後泊など実習期間外の宿泊費は実習生が負担する。

国立大学の学生は、所定の書式による申請により授業料は不徴収とする。公私立大学の学生が北海道大学の単位取得を希望する場合、学部間による履修に関する協定を締結することにより授業料は不徴収となる。（協定の締結は、予め北海道大学水産学部と履修希望者が所属する学部担当者との協議等が必要となる。） 特別聴講学生等として受け入れる際の授業料等について、「北海道大学における特別聴講学生、及び、特別研究学生に係る授業料等の不徴収に関する規程」（平成 16 年海大達第 267 号）」に規定する要件を満たした場合は、これを徴収しない。

## 11. 問い合わせ先

### 【申込に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 札幌市北区北 11 条西 10 丁目

TEL：011-706-3452

### 【実習内容に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター七飯淡水実験所

〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町 2-9-1

TEL：0138-65-2344 Mail：shagihara@fsc.hokudai.ac.jp（担当教員：萩原聖士）

## 12. 参考

七飯淡水実験所 HP：<http://www.fsc.hokudai.ac.jp/nanae/home.html>

臼尻水産実験所 HP：<https://www.hokudai.ac.jp/fsc/usujiri/usujiri.html>

## 13. その他

詳細な日程、実習内容、交通案内、諸注意などに関しては、採択通知後に受講決定者にメールにて通知する。

なお、今後実習内容の変更等があった場合は、実習 HP（食料基地拠点 HP）および応募者へのメールにて周知する。実験所での宿泊受入が不可となった場合、七飯町内や函館市内などのホテル等を利用する可能性がある。その際は、宿泊費の追加負担が生じるので、了承の上応募すること。